

全校集会 校長講話（４月２０日）

テーマ：「自立」への一歩

おはようございます。

ここ数日、急に暖かくなってきましたね。グランドの桜も散ってしまい、季節の移り変わりを感じます。体調を崩しやすい時期でもありますから、自分の体の声もしっかり聴いてあげてください。

さて、新学期が始まって二週間。先週お話しした「言葉、ちゃんと使えよ。人間だろ。」という言葉、覚えていますか？ 誰かを笑顔にする「言葉」が教室で少しでも増えたでしょうか。

今日は、今年度最初の「認証式」を行います。皆さんの晴れ舞台をしっかりとした時間で行いたいのので、私からの話はいつもより少し短めにします。

今日、皆さんに伝えたいテーマは「自立」です。

この後、代表生徒に認証状を手渡します。また、教室では、担任の先生から認証状が手渡されます。

この「認証状」には、皆さんの名前とともに、それぞれの「役割」が言葉として記されています。私は今日、その言葉を一つ一つ、心を込めて読み上げます。皆さんは、読み上げられるその「役割」の言葉を、自分に託された「責任」として、心で受け取ってください。

先週の話で話題にした福沢諭吉は、「独立自尊（どくりつじそん）」という言葉大切にしました。少し難しい言葉ですが、「自分の力で立ち、自分を敬い、責任を持って行動する」という意味です。これこそが、皆さんにめざしてほしい「自立」の姿です。

今日、認証状を受け取る皆さんは、その瞬間から、クラスや学校を代表する「顔」になります。代表として名前を呼ばれた人の、その背筋を伸ばした「姿」こそが、周囲の仲間へ安心感を与え、「自立」したリーダーとしての第一歩になります。

そして、見守る皆さんも同じです。

校門の横にある石碑に刻まれた「協力一致」の精神を思い出してください。リーダーが「自立」して動こうとするとき、それを支えるのは皆さんの日々の協力という「行動」です。「任せたよ」という心の中でかける言葉を、ぜひ「協力」という「行動」に移してあげてください。

一人一人が自分の「役割」を自覚し、「自立」して動くことで、この田辺中学校をさらに素晴らしい学校にしていきたいと思います。

認証を受ける皆さん、そして、それを支える皆さんの、これからの「自立」した姿を期待しています。

以上で、校長先生の話が終わります。